

公益社団法人 私立大学情報教育協会
平成26年度 第1回薬学教育FD/ICT活用研究委員会 議事概要

I. 日時：平成26年6月20日（金） 15：00～17：00

場所：私立大学情報教育協会 事務局会議室

II. 出席者：松山委員長、黒澤副委員長、齊藤委員、大嶋委員、大谷委員、松野委員（ネット参加）
（事務局 井端、平田）

III. 検討事項

1. 対話集会の実施について

本委員会では、前年度より薬学教育におけるアクティブ・ラーニングの事例研究（対話集会）を開催することにしてきたため、まずは、事務局より対話集会の背景やねらいを確認した後、プログラムの企画、開催日程・場所について検討した。

（1）プログラム

話題提供の他にワークショップも導入する案も提案されたが、以前の委員会で事務局より紹介された Future Skills Project (FSP)における東京薬科大学のPBLの取り組みは企業も参加した新しい視点の教育であるので、対話集会で紹介すれば興味を持ってもらえるのではないかとの意見があった。そこで、これまでの薬学教育の発展系として、自発的に学べるアクティブ・ラーニングについて検討する集会とし、以下の方々に話題提供を依頼し、次回までに打診しておくことにした。

- ・名城大学 薬学部准教授 大津 史子 氏 <25分>
「症例にもとづく統合型薬物治療学」
（オムニバス講義、PBL、SLG、自己学習）
- ・東京薬科大学 応用生命科学科 <25分>
「産学連携による学生の主体性を引き出す授業の取り組み」
（Future Skills Project (FSP)研究会 産学協同PBL講座）
- ・松野委員
「学生の意識を高める統計学教育の試み」 <10分>

（2）開催日程・場所

開催日は、平成27年2月28日（土）13：00 または 14：00 から2時間開催とし、会場は、慶應義塾大学芝共立キャンパス（予定）の会議室借用を確認いただくことにした。

（3）今後のスケジュール

次回委員会までに、会場手配の確認、事例紹介候補者への打診を行い、次回委員会でプログラムの作成と対話集会の進め方の検討を行った上で、開催プログラムを10月頃に郵送とメール案内を行うことを確認した。

2. 次回委員会

9月16日（火）14：00～16：00 に開催することにした。